



R8.04.08

初生小学校 学校だよりNo.1

なりたい自分を共に目指して
～ さあ、やってみよう! ～



—令和8年度の教育活動がスタートします!—

春の暖かい日差しが心地よい季節になりました。爽やかな春風とともに、小鳥のさえずりが聞こえてきます。子供たちの明るく元気な声が、初生小学校に戻ってきました。

本日より令和8年度の教育活動がいよいよスタートします。今日の始業式では、子供たちのキラキラと輝いた表情をたくさん見ることができ、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。また、子供たちの純粋で真っ直ぐな眼差しから、新しい学年に対する希望に満ちた思いがひしひしと伝わってきました。

さて、時代は今、急速に変化し続けています。予測困難な時代の中、子供たちは生きていなくてはなりません。初生小学校の子供たちには、社会の変化に受け身で対応するのではなく、何事にも主体的に向き合い、協働的に関わり合うことを通して、自分らしさを輝かせながら、幸せな人生を歩んでいくことができる力を身に付けてほしいと願います。

そこで、本年度の学校教育目標を『**なりたい自分を共に目指して さあ、やってみよう!**』としました。

どうして「なりたい自分」なのか?それは、その時々『なりたい自分』という小さな目標の積み重ねが、子供たちがいつか叶えたいと思う『夢』という大きな目標に繋がるから。

どうして「共に目指して」なのか?それは、あらゆる「ひと」・「もの」・「こと」との関わりの中で、課題に気づいたり新しい発見を見つけたりすることを通して、自分の考えや知識を広げたり深めたりすることができるから。

どうして「さあ、やってみよう!」なのか?それは、『なりたい自分』に近づくためには、「自分がやってみたいこと」や「今までやったことがないこと」など、新たな挑戦をすることが必要だから。

**なりたい自分を
共に目指して**



学校教育目標は、このような子供に育ててほしいと願う姿です。ですから、子供は勿論のこと、初生小学校の教育活動に携わる全ての人（学校・家庭・地域）が、その意味や価値を共有し、子供自身が「そのような姿になりたい!」と思い、教師や保護者、地域の方が「そのような子供を育てたい!」と感じながら、同じ目標に向かって日々の教育活動に取り組むことが、重要であると考えます。本年度も、学校と家庭、地域が連携し、初生の宝である大切な子供たちの成長を求めて、共に力を合わせていくことを願います。

また、学校教育目標を達成するための土壌となる学校風土を『**笑顔にあふれ 安心して学び明日また来なくなる学校**』とし、心理的安全性の向上と子供一人一人の良さや可能性の伸長と社会的資質・コミュニケーション能力の発達を促すプロアクティブを大切にしていきます。

初生小学校職員一同、子供の自分らしさを受け止めつつ、愛情と情熱、規範意識を持ち続け、専門性と指導力を磨き続けながら、子供たちと共に魅力ある楽しい初生小学校を創り上げていきます。本年度も本校の教育活動に対する御理解と御協力をよろしく願います。